

中学 3 年 国語科 教材別テスト⑨ 「故郷」

教材別リメイク版 中学 3 年 国語 / 「故郷」(魯迅・竹内好訳)

3 年 組 番 氏名 _____

【注意事項】

- 問題は「一」から「四」(P. 1～P. 5)までです。解答はP. 6～P. 8の解答用紙に書きなさい。
- この問題用紙には本文は載せていません。大問四は、教科書『国語3』(光村図書)の「故郷」を開いて解答しなさい。
- 大問四では、場面や段落を言葉で示します。本文のどのあたりかを自分でさがして読み直しながら答えること。
- 解答は、解答用紙の適切な欄に、ていねいに楷書で書きましょう。
- 句読点などの符号も一字と数えます。

知識・技能 (50点)

次の——線部について、漢字はその読みをひらがなに直し、ひらがなは漢字に

一

直して書きなさい。⑤・⑥・⑨・⑭・⑳は送りながが必要なので、必ず送りがなまで書くこと。

1点×20＝20点

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| ① 荒涼とした冬景色。 | ② 重苦しい <u>雰囲気</u> 。 |
| ③ めぐまれない <u>境遇</u> 。 | ④ <u>謙虚</u> な態度。 |
| ⑤ 川を <u>隔てる</u> 橋がかかる。 | ⑥ 国の勢いが <u>衰えた</u> 。 |
| ⑦ すっかり <u>疎遠</u> になる。 | ⑧ <u>貧困</u> に苦しむ人々。 |
| ⑨ 友を <u>慕う</u> 気持ち。 | ⑩ 別れの <u>名残</u> をおしむ。 |
| ⑪ <u>ざんこく</u> な現実。 | ⑫ 自由のために <u>ぎせい</u> を払う。 |
| ⑬ <u>かんしょう</u> にひたる。 | ⑬ 喜びを <u>じっかん</u> する。 |
| ⑮ <u>どりよく</u> を重ねる。 | ⑮ 駅までの <u>きより</u> を測る。 |
| ⑰ 古い <u>しゅうかん</u> 。 | ⑰ <u>しょうらい</u> の夢。 |
| ⑲ <u>とぼしい</u> 経験。 | ⑲ <u>なつかしい</u> 思い出。 |

二

次の問いに答えなさい。(語句の知識)

2点×7=14点

(1) 「荒涼」の意味としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 荒れ果てて、もの寂しい様子。 イ 広々として、明るくのびやかな様子。
ウ 風や波が激しく荒れ狂う様子。 エ 人が多く集まって、にぎやかな様子。

(2) 「よそよそしい」の意味としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 親しみがなく、他人のように冷たい。 イ 遠慮がなく、なれなれしい。
ウ 細かいところまでよく気がつく。 エ 落ち着きがなく、そわそわしている。

(3) 「希望」の対義語を、漢字二字で書きなさい。

(4) 「境遇」の類義語としてあてはまるものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 境界 イ 身の上 ウ 境地 エ 風景

(5) 「心に深く感じ入ることが、限りなく大きいこと」を表す四字熟語「感慨□□」の□にあてはまる漢字二字を書きなさい。

(6) 「本心を打ち明けて話す」という意味の慣用句「□を割って話す」の□にあてはまる、体の一部を表す漢字一字を書きなさい。

(7) 「貧困」と熟語の組み立てが同じものを、次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 高低 イ 困難 ウ 読書 エ 寒風

(15) 日が暮れたので、家へ帰った。

(16) もう一度だけ会いたいな。

四 教科書『国語3』(光村図書)の「故郷」を開いて、後の問いに答えなさい。

50点

(1) この作品の語り手について、あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

- ア 作品の中に登場する「私」自身が、自分の体験を振り返りながら語っている。
- イ 作品の外にいる語り手が、すべての人物の心の中を同じように説明している。
- ウ 登場人物のルントウが、自分の目から見た「私」について語っている。
- エ 作者が、読者に向かって解説を加えながら、事実だけを記録している。

(2) この作品の語り方には、どのような効果があるか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 3点

- ア 登場人物全員の心の中を、かたよりなく等しく示すことができる。
- イ 語り手の目に映った景色や人物が、語り手の心情と重ねられて、内側から直接伝わる。
- ウ 出来事の実事関係だけが示され、感情が入りこまなくなる。
- エ 結末を先に明かすことで、読者の興味を失わせないようにできる。

(3) 冒頭の、荒涼とした冬の風景の描写は、何のために置かれているか。「～ため。」の形で、二十五字以上三十五字以内で書きなさい。 4点

(4) 記憶の中の故郷と、目の前の故郷とを比べたときの「私」の受けとめ方として、あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

- ア 記憶よりもずっと立派になっていて、誇らしく感じている。
- イ 記憶とまったく同じ姿のままで、安心している。
- ウ 記憶の中の美しい故郷とはかけ離れた姿にがっかりし、記憶の方が美化されていたのかとも疑っている。
- エ もともと故郷に愛着がなかったので、どう変わっても関心がない。

(5) 少年時代のルントウについて、「私」の記憶に残っているものとしてあてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 3点

- ア 無口で何もできず、いつも「私」に助けられていた少年。
- イ 活発で物知りで、すいか畑の猿(チャー)の話など、「私」の知らない世界を語ってくれた少年。
- ウ 裕福な家の子で、「私」をいつも見下していた少年。
- エ 学問に秀でていて、「私」に文字を教えてくれた少年。

四

(つづき)

(6) 再会したルントウの姿やふるまいの変化は、何を表しているか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 4点

- ア 年月がたてばだれでも老けるという、自然のなりゆき。
- イ 都会に出て成功し、人がらまで変わってしまったこと。
- ウ 重い負担と苦しい暮らしの中で、昔の明るさやのびやかさを失ってしまったこと。
- エ 「私」に対する怒りをおさえて、わざと冷たくふるまっていること。

(7) ルントウが「私」を「旦那様（ダンナサマ）」と呼び、敬語を使ったとき、「私」はどのような気持ちになったか。「～という気持ち。」の形で、二十五字以上三十五字以内で書きなさい。 4点

(8) 「私」とルントウとの間にできてしまった「厚い壁」とは、どのようなことを表しているか。「～こと。」の形で、三十字以上四十字以内で書きなさい。 5点

(9) ヤンおばさん（楊おばさん）が、家の物を次々と持ち去っていく描写は、この作品の中で何を示しているか。あてはまるものを次から一つ選び、記号で答えなさい。 3点

- ア 村の人たちが、もともと正直でない人ばかりであったこと。
- イ 苦しい暮らしが長く続かなかで、人々が心の余裕を失い、すさんでしまったこと。
- ウ 「私」の家族が、村でとても慕われていたこと。
- エ 「私」が家を引き払うことを、村の人が喜んでいたこと。

(10) ルントウの息子シュイション（水生）と、「私」の甥ホンル（宏児）が仲よくなる場面は、この作品の中でどのような意味をもっているか。「～こと。」の形で、二十五字以上三十五字以内で書きなさい。 4点

(11) 作品の最後で、「私」の「希望」についての考えはどのように動いたか。三十字以上四十字以内で書きなさい。 6点

(12) この作品を読んで、あなたは「希望」とはどのようなものだと考えるか。四十字以上五十字以内で書きなさい。 6点

※ (12) は、①「希望」についての自分の考えがはっきり書けていること、②作品の内容（「私」の思索）とつながっていること、③四十～五十字におさまっていること、の三点で採点します。

解答用紙① 知識・技能

教材別リメイク版 中学3年 国語 / 教材別テスト⑨「故郷」

3年 組 番 氏名 _____

知識・技能 小計

一 漢字 (1点×20)	①		②	
	③		④	
	⑤		⑥	
	⑦		⑧	
	⑨		⑩	
	⑪		⑫	
	⑬		⑭	
	⑮		⑯	
一 (つづき)	⑰		⑱	
	⑲		⑳	

解答用紙①（つづき） 知識・技能

教材別リメイク版 中学3年 国語 / 教材別テスト⑨「故郷」

3年	組	番	氏名	
----	---	---	----	--

二 語句の知識 (2点×7)	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)			

三 助詞・助動 詞 の識別 (1点×16)	(1)		(2)	
	(3)		(4)	
	(5)		(6)	
	(7)		(8)	
	(9)		(10)	
	(11)		(12)	
	(13)		(14)	
	(15)		(16)	

解答用紙② 思考・判断・表現

教材別リメイク版 中学3年 国語 / 教材別テスト⑨「故郷」

3年	組	番	氏名	
----	---	---	----	--

思考・判断・表現 小計

合計（100点満点）

四 「故郷」の 読解 (50点)	(1)		(2)	
	(3)			
	(4)		(5)	
	(6)			
	(7)			
	(8)			
	(9)			
	(10)			
	(11)			
	(12)			

※ 記述問題は、解答欄におさまるように、ていねいな字で書きなさい。句読点も一字と数えます。
 字数…（3）（7）（10）＝25～35字／（8）（11）＝30～40字／（12）＝40～50字

